

いなさの風

No.42



令和 8 年 1 月 13 日

〒852-8011 TEL095-861-2650

長崎市稲佐町 11 番 1 号

長崎市立稲佐小学校長

岡田 政宏



学校教育目標 **たくましく未来を切り拓く子どもの育成**
「なりたい自分になる」 いなさっ子の**学びの多様化に**応える

「委ねる授業」保護者アンケート

アンケート回答
追加募集!

<https://>

12 月の授業参観で「子どもに委ねる授業」の一端をご覧いただいた上で本通信 41 号にてアンケートをとらせていただきました。年末のお忙しい中にご回答いただきました保護者の方にはお礼申し上げます。(実は回答者数がとても少なかったため、1 月末日まで回答期限を延長します。内容は多くありませんので左のリンクからご意見をお願いします。)

現在までのところ「反対」という意見はありません。「賛成」意見としては、「学習進度に合わせて自己選択して学ぶことができていく様子が見えた。」「高学年においては、自立(自主学習の習慣化)を促したり、集中力が高められたりすると思う。」などの意見をいただきました。

「一方」どちらともいえない」という意見もいただきました。「1 年生では学力や学習習慣に個人差ができてしまうのではないかと

段階的に子どもに学びを委ねる形に

「一方」どちらともいえない」という意見もいただきました。「1 年生では学力や学習習慣に個人差ができてしまうのではないかと

も介入してほしい。」「意見もとてもです。私たち稲佐小教職員の間でも、

2 の 2 算数授業

<https://>

家庭での様子の変化については、これからだとは思いますが、「自らやろうとする姿が増えたように感じる。」等のうれしい報告もありました。

2 学期終業式
冬休みのはひふへほ



<https://xgd/MFFd9>

勢いよく駆け抜ける年に

2026 年(令和 8 年) 丙午年

皆様、本年も、稲佐小スタッフ一同、楽しい学校づくりに努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。さて、8 日の始業式では、今年の干支の「丙午」にちなんだ話をしました。十二支の話し、60 種類あるのだ、60 年たつと自分の生まれた干支に戻り、還暦と言われること。(実は私も丙午年生まれです)丙午年は、「チャレンジする」と追いつく風が吹く年、「人と交わる

ことで運氣が上がる年」といわれています。昨年、私が毎週日曜日に楽しみに見ていたドラマも馬と人の成長を題材にしたものでしたが、まさにその通りのストーリーでした。子どもたちにも残りの約 50 日を、挑戦と交流で「わたしはできた!」をたくさん実現してもらいたいと思います。保護者の皆様、地域の皆様、稲佐っ子たちの今年の活躍を大いに応援し、できたことを喜び合いましょ。

5 年ぶりの予告なし避難訓練の実施

連日のように火災のニュースが流れ、全国各地で地震も起きています。いつ、どこにいつか自分や自分が遭遇するかもしれない。そんなことを誰にでもできます。本校では、1 学期に地震と火災、2 学期に不審者侵入に対応する避難訓練を実施しました。3 学期(1 月に予定)は、1 学期と同じ想定ですが、発生時刻を事前に知らせない、「予告なし訓練」を実施予定です。コロナ禍では実施できなかったこともあり、本校では実に 5 年ぶりの実施です。いつ(何をしている時間なのか)、どこで(教室とは限りません、誰という時(先生は近くにはいない場合)に

実施されるか分かりませんので、災害発生時に気を付けるべきことを自分で判断しなければいけません。特に低学年は、経験もなく、自分で考え判断する力も十分でないことが予想されます。様々な想定の下、学年の発達段階に応じた十二分な事前指導が不可欠です。危険が予測される箇所には、担当職員を配置するなど対応を十分検討してまいります。



少し前のお話になります。12 月 24 日の終業式の際に大いに盛り上がった寸劇がありましたので、映像とともにご紹介します。90 年代のバラエティ黄金期の人気番組の中で、全身タイツを着た出演者がいろいろな文字の形のポーズを決める名物コーナー「モジモジくん」がありました。(若い方はご存じないですね)今回は、稲佐小の「モジモジくん」たちが、サンタとトナカイに扮して、冬休み期間に子どもたちにぜひ実践してもらいたい標語「は・ひ・ふ・へ・ほ」を人文字とダンスで楽しく伝えました。練習時間もなく、ぶっつけ本番で子どもたちの前に登場した若手(?) 4 人組。まずは、その勇気と度胸、そしてユーモア精神が子どもたちにとっても良い意味でモデルになったのではないかと思います。(標語の中身が定着したかどうかは...子どもたちに聞いてみてください。)

ケセラセラ